

Who ~
で始まる疑問文

Whoでたずねられたからといって必ず「人名」で答えるとは限りません。具体的に「だれ」と決まっていない場合の答え方もマスターしましょう。

1. Who is the replacement for Johnson?

2. Who is supposed to take the chair?

3. Who's in charge of advertising?

4. Who turned the copy machine off?

5. Who came up with this excellent idea?

6. Who was selected as Manager of Sales?

7. Who was that on the phone?

8. Who else should I give the materials on the sales promotion to?

9. Who came to the office first?

10. Who do you think should report this to the boss?

急所のパンチ

1 Who is the replacement for Johnson?

ジョンソンの後任はだれですか。

応答例 They haven't hired anyone yet.

まだだれも雇っていませんよ。

応答例は、まだ後任が決まっていないときの回答です。

replacement for ~ 「~の後任」。“They” は会社の採用者などを指します。この応答例は、**Who will replace Johnson?** 「だれがジョンソンの代わりになるのですか」や **Who will take over the job after Johnson resigns?** 「ジョンソンが辞めてからだれがその仕事を引き継ぎますか」という質問に対してでも応用が効きます。一方、**後任が決まっているときの応答例** は、**I hear Nancy will replace him.** 「ナンシーだと聞いています」。ちなみに「前任者」は **predecessor**。**take over ~** は「~を引き継ぐ」。

2 Who is supposed to take the chair?

だれが議長に任命されることになっていますか。

応答例 Mr. Kennedy was named the new chairman.

ケネディさんが新しい議長に任命されました。

ぶしつけに **Mr. Kennedy** とだけ答えても会話は成立しますが、現実的には **I think Mr. Kennedy will be in charge.** 「ケネディさんが引き受けると思います」とか、**They appointed Mr. Kennedy the new chairman.** 「ケネディさんが新しい議長に選ばれました」など。

3 Who's in charge of advertising?

広告の責任者はだれですか。

応答例 The manager of the Marketing Department.

マーケティング部の部長です。

応答例のように「役職」で答えてもよいし、**I think Mr. Watson is in charge.** 「ワトソンさんが担当すると思います」でもOK。

be in charge of ~ 「~の責任者である」。

4 Who turned the copy machine off?

コピー機の電源を切ったのはだれですか。

応答例 It goes off automatically.

自動的に切れるのです。

単に具体的な人名を挙げるなら、**Mike did.**「マイクです」でOK。だれかわからないのなら、**I guess ... I don't know.**「ちょっと……わかりません」といった答え方も考えられます。

5 Who came up with this excellent idea?

このすばらしい案を考えたのはだれですか。

応答例 It's John's idea.

ジョンの発案です。

John. だけでは現実味がありません。ほかに、**We owe our thanks to John.**「ジョンに感謝しなくては」とか、**John's a genius.**「ジョンは天才です」などと功績をたたえることができます。

6 Who was selected as Manager of Sales?

営業部長にだれが選ばれましたか。

応答例 I heard Mr. Thomas was chosen.

トーマスさんが選ばれたと聞いています。

Mr. Thomas. とだけでは、ぶっきらぼうで好ましくありません。応答例のほかに、**Mr. Thomas was the unanimous choice.**「トーマスさんが満場一致で選ばれました」とか、**Everyone said Mr. Thomas was the best.**「だれもがトーマスさんがベストだと言っていました」。

7 Who was that on the phone?

電話はだれからでしたか。

応答例 He wouldn't leave his name.

名乗ろうとしませんでした。

「(電話をかけてきた人は名を) 名乗ろうとしませんでした」という答えのほかに、「ジョイスさんです」なら **That was Mr. Joyce.** また「部長です」なら **That was our manager.** となります。

8 Who else should I give the materials on the sales promotion to?

販売促進の資料は他のだれにあげればよいでしょうか。

応答例 I think Mary needs one.

メアリーが1部必要だと思います。

唐突に **Mary.** だけでは、あまり現実的な応答ではありません。**Mary wanted to have one (set).**「メアリーが1部ほしがっていました」とか、**Mary asked me to get one for her.**「メアリーが自分の分を(1部) とといてくれって」という言い方もあります。資料の1部、2部は **set (s)** を使って、**two sets** 「2部」のように言います。

9 Who came to the office first?

だれが最も早くオフィスにきましたか。

応答例 Mr. Nelson arrived before the others.

ネルソンさんが一番早く来ました。

このように質問で使われた **同一語を使わないで、同義語を使う** ほうが欧米圏の習慣であり、コミュニケーションとして自然ですが、応答例のほか、**Mr. Nelson arrived first.** や **Mr. Nelson came first.** と言っても可。

10 Who do you think should report this to the boss?

この件をだれが上司に報告すべきだと思いますか。

応答例 I think Tom is the right person.

トムが適任だと思います。

応答例のほかに、**I recommend Tom.**「トムを推薦します」とか、**I have Tom in mind.**「トムを候補に考えています」というように **“I”** で答え始めるのがポイント。